

この50年間、館報「ひろば」は、公民館の諸活動はもとより、地域内の活動や情報をお伝えしてきました。併せて保育園・小学校・中学校の行事や活躍の様子などもお届けしてきました。50年間という長きにわたって行事などの情報を記事としてお届けし続けるには、歴代の館報編集に携わった人たちの努力があったからこそだと思います。わたしは編集委員は、縁あって館報50周年という節目のなかで活動でき、とても光栄に思います。今年度は、50年間の館報から記事を選び、過去の活

●館報発行50年に寄せて

「ひろば」編集委員長 小川善彦

動の様子などお届けできたらと考えています。

祝

周南公民館報「ひろば」発行

周南公民館報「ひろば」は、1976(昭和51)年5月1日の第1号発行以来、おかげさまで50年を迎えることができました。節目の今号は、奇しくも50年前の紙面同様モノクロ印刷です。「ひろば」の名に込められた原点を見直し、今後とも地域の情報誌として皆様のお手元にお届けできるよう頑張ります☆

●地域を繋ぐ紙面を

館長 飯泉みゆき

館報「ひろば」は、周南の人・暮らし・動き等「地域」にこだわり、紙面を通じて人と人との繋がりを生み出すことができるよう、住民と職員とによる編集委員会を取り組んできました。

インターネットの発達により、この半世紀で情報を得る手段、人とつながる手段は大きく様変わりしました。時代の流れを上手に捉えつつ、身近な暮らしの中に軸足を置くことを忘れず、地域の小さな変化や営みを発見・発信できる紙面づくりを今後も心掛けていきたいと思っています。

結びに、常に「ひろば」を支え続けてくださっている歴代編集委員の皆さんに心より感謝申し上げます。

周南公民館

ひろば

周南の人口 R8.4 末現在
前号比
男 3,129人 (+9)
女 2,735人 (-14)
計 5,864人 (-5)
世帯数 2,775戸 (+39)

第289号
編集委員 飯泉みゆき
編集委員 山形哲也
編集委員 山口泰弘
編集委員 山本浩二
編集委員 山本浩二
編集委員 山本浩二
編集委員 山本浩二

三つの顔

館長 山中治家

私は今周南の公民館に三つの顔を考えている。その一つは鎮守の森として、もう一つは文化の森として、更に一つは広場として、地域住民の交流の場としての顔をもちたいものと思っています。

最近、戦場オンリーの生活のため地域とのつながりが薄くなって、「ふる里」喪失の間が多くなっている。公民館は心のよりどころとして、新しい時代の鎮守の森としての性格をもちたい。そして学習や研修の場としての文化の森としての性格、更に

エヤーとか言う広場の町の中、幾つもあって、そこには銅像があつたり、ベンチがあつたり、花だんがあつたりして、市民がこゝへ出かけて来て休みだり、語り合つたり、演説を聞いたり、討論をしたりする

「ひろば」としての性格を充実にしたい。先年英国に旅行してロンドンの町を観光した。そこで印象に残ったことは、Xマスエヤーとかトラファルガルスクを場として開放すること。これは勿論だが、これを補うものとして館報の紙面が大いに「ひろば」としての性格をもつべきだと思ふようになった。ですから地域の皆さんの声、意見が、夢が、心が溢み出ている紙面に育てたいものと思っています。

館報ひろば第1号の紙面より。山中治家館長(当時)より「ひろば」への考え方が語られた。

君津交通安全協会 周南支部 支部長 山口泰弘

本年度、君津交通安全協会

会周南支部長に就任しました。日頃から当協会の活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。仕事柄、首都高速道路や都内の一般道路を走行する

顔

新年度が始まって2ヶ月が過ぎました。このコーナーでは、「周南の新しい顔」として、周南地区の団体・機関から3名の皆さんをご紹介します。

周南小学校 教頭 山形哲也

この度の人事異動にて、周西の丘小学校より周南小学校に着任いたしました。着任して間もない私に温かく声をかけ、わからない

ことがあると手を差し伸べてくださる保護者の方や様々なことを一つ一つ丁寧に教えてくださる地域の方々の支えに感謝の気持ちでいっぱいです。また、明るく元気に挨拶し、楽しそうに活動している子どもたちと過ごすことができます。毎日が充実していますし、とても幸せです。自然豊かで、すばらしい環境の中で育っている周南の子どもたちの笑顔とよりよい成長のために、保護者の方や地域の皆様と共に取り組みで参りたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

～チゴユリ(稚児百合)～

山野の林内で、下向きに咲く
白く小さな花。
かがんで覗くと、
その名に相応しい
可愛いチゴユリが、
風に揺れています。

宮下 松本幸子

君津東地区民生委員 児童委員協議会 会長 田邊一成

先日も周南地区で、一時停止標識の有る交差点に停止をせずに侵入した県外ナンバーの車が、左方向から走行してきた車と衝突寸前でした。一人ひとりがルールとマナーを守れば交通事故の大半は抑止できると思います。交通安全故ゼロの周南を目指し活動してまいりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

念願の歩道が完成！
宮下自治会館～周南公民館入口

5月29日(金)、令和7年11月18日から実施していた宮下自治会館向かいから周南公民館入口までの約150mの歩道の工事が終了しました。幅2mのこの歩道は、平成28年頃からの周南地区自治会連合会の要望により計画され、地権者はじめ関係各所の合意により設置が実現したものです。歩道の田んぼ側には柵とカーブミラー、道路側にはガードレールが設置され、安全に通行できるようになりました。公民館へのお出かけやお散歩などにご活用ください。

馬登の獅子神楽 齊藤 佳久(馬登)

馬登には、君津市指定無形民俗文化財があります。悪魔を払い、家内安全を願う獅子神楽です。伊勢神宮の大神楽の系統とされ、伊勢から伝わったとする説、君津市内の俵田にある白山神社から伝わったという説もあります。今から三十年ほど前までは、馬登の保存会員や子供達も沢山おり、下組熊野神社・中組熊野神社・上組白山神社の三社を、美しく飾り立てた山車を牽き順番に獅子神楽の舞を奉納して回りました。沿道には、見物人や地域のお年寄りなどが、お囃子を奏でる子供達の乗る山車に、おひねりやお菓子などを持たせてくれたものでした。今ではその光景もなくなり、過疎化が進んで多くの若い人達はこの地を離れてしまいました。必然的に将来の担い手であった継承者達も居なくなりました。今は、この馬登の獅子神楽という素晴らしい伝統が、継承者なく絶えてしまうことを大変危惧して止みません。しかし、そんな中でも、この伝統芸能を必死で守ろうと頑張ってきた十数名の継承者の方々がいます。演者が少ない為、一人で複数の楽器(笛・大太鼓・小太鼓・鈴・摺り鉦)を演目ごとに交替するなどして四つの演目を演じてくれています。又、祭りの日が近づくと、仕事を終え疲れに満ちた顔ながらも、他市より練習に参加されている方もいます。頭が下がる思いで一杯です。今日では、山車の牽き回しやそれに乗る子供達の姿は見られなくなりましたが、毎年九月二十九日の祭禮には、その継承者達が閑静な森の中の神社の社前で舞を披露します。厳肅な馬登の獅子神楽の舞を、是非一度訪ねてみてはいかがでしょうか？

各家庭で一部ずつお取り下さい。「ひろば」は自治会にご協力いただき毎戸配布しています。公民館口ビーでも配布しています。

令和8年度 各機関・団体役員紹介

地域の様々な機関・団体の役員の皆さんです。
(5月15日現在・敬称略)

【周南地区自治会連合会】

会長 田浦定一(山高原)
副会長 田中教雄(大山野)
栗原清志(宮下) 高橋俊宏(小山野)
鈴木幸男(常代) 筒井孝和(濱田重三)
戸来透(テックス) 宮崎信幸(浜子)
榎本良雄(六手) 石川真一(血引)
林典夫(尾車) 中村和広(草牛)
齊藤佳久(馬登) 高野章(作木)

【周南小学校】

校長 今西孝洋
教頭 山形哲也

【小学校PTA役員】

会長 加藤 翔
副会長 奥澤蕉平・関一斗・長谷川美晴・山口佳苗・塩谷裕子

【周南中学校】

校長 田端晃人
教頭 松岡 実

【中学校PTA役員】

会長 安田政人

【宮下どろんこ保育園】

施設長 高橋美桜

【周南地区青少年相談員連絡協議会】

会長 和田雅記
副会長 永井正邦・溝口清二
黒野陽介・齊藤文晃・林下友久
松田真衣子・荒井一寛
倉田幹也・能城匡宏・栗原安之

【地域活動委員】

委員長 竹内憲久(草牛)

【防犯指導員】

支部長 小室 広(宮下)
渡辺貞夫(小山野) 松本正敏(常代)
阿南尊斗(濱田重三) 戸来透(テックス)
坂尾新一(浜子) 能城進(六手)
小松正法(血引) 佐久間良真(尾車)
三平文秋(草牛) 松本健利(馬登)
高浦稔(大山野) 黒木幸晴(作木)
小川恵市(山高原)

【消防団員】

団本部部長 石井芳光
第一支団支団付部長 佐久間良真
第四分団分団長 安田政人
副分団長 能城匡宏

【君津交通安全協会】

支部長 山口泰弘
副支部長 川名雅之・小倉好晴
指導員 田浦弘幸・金塚友子
笠島憲一・若田昌敬・笠島幸将
田中太佑・能城定男

【君津東地区民生委員児童委員協議会】

※周南地区委員のみ掲載
小山野・宮下・宮下一・伊澤貞夫
宮下二 田尻三喜雄
山口幸代

【周南剣道スポーツ少年団】

團長 作山浩隆
保護者会長 内藤正彦

【周南ビーバース】

代表 木下修男
父母会長 矢城 香

【君津地区公民館運営審議会】

【君津中央地区】 伊藤 亮
増田久美子・高橋勝巳
【八重原地区】 渡邊綾美
岩鼻方美・鈴木政一
【周西地区】 馬場ミヨ
古屋有佳・水口純子

【周南地区】委員長田浦定一

【委員】山口幸代

【委員】小川善彦(草牛)

鷹背明美(常代)
能城雪子(六手)
久保根静加(常代)
林 恵子(尾車)

【情報提供や取材・原稿へのご協力よろしくお願います。編集委員も募集中！】

4コマまんがを描いてみたい方を募集します！興味のある方は公民館まで。

今年度の主な公民館事業

※5月末時点の予定です

○ふるさと運動

○第53回周南地区文化祭(10/31～11/1)

○「館報ひろば」編集発行事業(6・9・12・3月予定)

○周南ふれあいスポーツ大会(11/15日)

○親子De冒險山(体験・年3回程度・小学生と家族)

○子ども体験活動事業(工作等、7月、小学生)

○青少年キャンプ(事前研修7/25(土)・キャンプ8/1～2、小5～6年)

○青少年バスハイイク(2/14日、小学4～6年生)

○中高生地域活動支援事業

○周南地区20歳の集い

○農業講座(5・12月、専・兼業農家・地域住民)

○家庭教育関連事業(子育て世代、年3回程度)

○周南寿学級(6月～年9回、65歳以上)

○セカンドライフ支援事業

○あったかふれあいサロン

○災害・防災関連事業

○認知症カフェ「ほっとサロン」(毎月第3金曜日)

○公民館利用者研修会(①5/23(土)、②1月予定)

○お友達になると...

・講座やイベント
・地域行事や活動
・休館日や施設利用について

などのお知らせが届きます！
☆ご不明な点は職員まで☆

おうちどろりを No. 37

●雨上がりの足元から

田んぼの苗が青さを増し、山の緑もいっそう濃くなる季節になりました。雨上がりに外へ出ると、気づけば足元は草だらけ。草取りを始める、まるでヤギになったような気分が、無心に抜き続けてしまっています。草を抜きながら、ふと手が止まることがあります。よく見ると、草は場所ごとに顔が違います。庭の草を見ると、つい「雑草」とひとまとめにしてしまいがちですが、「雑草」は植物の分類名ではありません。同じ植物でも、場所や目的によって、取り除く草にも、地面を守る草にもなります。草をよく見ると、庭の状態が少し見えてきます。「ドクダミ」が茂る場所は、湿気や水はけを見直すべきかもしれません。「オオバコ」が出ていれば、踏み固められた土のサインかもしれません。草の性質によって、手入れの仕方も変わります。「スギナ」や「ドクダミ」のように地下茎で広がる草は、こ

内山緑地建設 齊藤依里

まめに地上部を切り、少しずつ弱らせる方法があります。「メヒシバ」のように地面を這う草は、広がる前に根元から抜くことが大切です。「カタバミ」は種が熟すと弾けて飛び散るため、小さいうちに抜くのが一番です。

草刈機で一気に片づけられる場所もあれば、花壇や樹木の根元のように、手で丁寧に引き抜く場所もあります。取った草も、種をつける前ののであれば、乾かして草マルチとして土に返すことができます。

草をすべて敵にせず、種類と場所を見て手入れを考えると、足元に目を向けると、見慣れた庭の景色に、小さな自然の働きが見えてきます。草との付き合い方を少しずつ変えることも、みどりを育てる庭しごとのひとつだと思っています。

【きみつのさんぽ道】

君津市馬登677-1

内山緑地建設(株)

0439-5011700

周南公民館 LINE 公式アカウント開設☆ 友だち募集中

地域の皆さんへ、周南公民館や地区の情報をより早く・充実してお届けするため「周南公民館 LINE 公式アカウント」を開設しました。ぜひ「お友達追加」をお願いします！

LINE 公式アカウントの友だち追加方法

1. QRコードを読み取る/2. ID で検索して追加する
- ① スマートフォンで「LINE」アプリを開く。
- ② 画面下にある「ホーム」を押す。
- ③ 画面右上の「友だち追加(+)」を押す。
- ④ -1「QRコード」を押し、カメラで上のQRコードを写す。
-2「検索(Q)」を押す。
- ⑤LINE アカウントID「@270uwaaw」を入力し検索。
※アカウントIDは最初の「@」も忘れずに

新緑が眩しく清々しい季節になりました。ところで梅雨の季節皆さんの家には害虫などいますか？我が家にはキセルガイという貝を背負っているナメクジがいます。コンクリートを食べてしまうので除去したいのですがせっかくだと貝を作って

編集後記

「ひろば」50周年凄いですね！私は周南に住んで33年です。広報に携わりたくさんの歴史とあたたかい地域の皆様へ感謝の気持ちでいっぱいです。これからもよろしくお願

職員の動き～常勤3名体制で頑張ります～

【転出】主事 田淵和輝(経済振興課へ)
主事 小柴めぐみ(生涯学習文化課へ)
【転入】副主査 矢代雄一(周西公民館より)



館報ひろば発行 50年の節目に編集担当経験者が揃いました！どうぞよろしくお願いいたします。

昔 近所のおじいさんが女子はの いっでん洒落つけばなくすといかんばい紅をつけるとではなか髪ばとき身ぎれいにしとかんば年を取って外に出ない髪も顔も気にしない鏡を見ておじいさんの言葉を思い出す週一で体操に行く日は心も体も弾んで眉を引き外に出る事は見栄を張り気を張って若返りますおじいさんの年を大きく超しましたが今日も前向にね

一般応募作品 今日も見栄張って 宮川喜美子

すなみ短歌同好会(六月分)

庭守と言う職業のあるを知りわれの履歴の空欄埋まる 能星 んみ
玉ねぎの白と紫大収穫軒に吊るして馬鈴薯を待つ 石井 洋子

